



■哀歌

Lam 3:5 苦しみと悩みをもって、わたしを囲み、わたしを閉じこめ、:6 遠い昔に死んだ者のように、暗い所に住まわせられた。・・・:53 彼らは生きているわたしを穴の中に投げ入れ、わたしの上に石を投げつけました。:54 水はわたしの頭の上にあふれ、わたしは『断ち滅ぼされた』と言いました。:55 主よ、わたしは深い穴からみ名を呼びました。

■エレミヤ

Jer 38:6 そこで彼らはエレミヤを捕え、監視の庭にある王子マルキヤの穴に投げ入れた。すなわち、綱をもってエレミヤをつり降ろしたが、その穴には水がなく、泥だけであったので、エレミヤは泥の中に沈んだ。

■ダニエル

Dan 6:16 そこで王は命令を下したので、ダニエルは引き出されて、ししの穴に投げ入れられた。

■ダビデが敵から救われた時

2Sm 22:5 死の波はわたしをとりまき、滅びの大水はわたしを襲った。:6 陰府の綱はわたしをとりかこみ、死のわなはわたしに、たち向かった。2:7 苦難のうちにわたしは主を呼び、またわが神に呼ばわった。主がその宮からわたしの声を聞かれて、わたしの叫びはその耳にとどいた。

■ヒゼキヤ王が病気が癒やされた時

Isa 38:16 主よ、これらの事によって人は生きる。わが霊の命もすべてこれらの事による。どうか、わたしをいやし、わたしを生かしてください。・・・:18 陰府は、あなたに感謝することはできない。死はあなたをさんびすることはできない。墓にくだる者は、あなたのみことを望むことはできない。

■神の怒りをなだめる ヨム・キプール（罪のなだめの日）

Lev 16:15 アロンは民のために、罪のきよめのささげ物である雄やぎを屠り、その血を垂れ幕の内側に持って入り、この血を、先の雄牛の血にしたように、『宥めの蓋』の上と『宥めの蓋』の前にかける。:29-30 次のことは、あなたがたにとって永遠の掟となる。第七の月の十日には、あなたがたは自らを戒めなければならない。この国に生まれた者も、あなたがたの中に寄留している者も、いかなる仕事もしてはならない。この日は、あなたがたをきよめようと、あなたがたのために宥めが行われるからである。あなたがたは主の前ですべての罪からきよくなる。:34 以上のことは、あなたがたにとって永遠の掟となる。これは年に一度イスラエルの子らのために行われる、彼らのすべての罪を除く宥めである。」モーセは主が命じられたとおりに行った。

聖書 新改訳2017©2017新日本聖書刊行会

Hbr 9:12 かつ、やぎと子牛との血によらず、ご自身の血によって、一度だけ聖所にはいられ、それによって永遠のあがないを全うされたのである。

■申命記32章は「いのちのこぼし」

Deu 32:16 彼らはほかの神々に仕えて、主のねたみを起し、憎むべきおこないをもって主の怒りをひき起した。

Deu 32:22 わたしの怒りによって、火は燃えいで、陰府の深みにまで燃え行き、地とその産物とを焼きつくし、山々の基を燃やすであろう。

Deu 32:47 この言葉はあなたがたにとって、むなしい言葉ではない。これはあなたがたのいのちである。この言葉により、あなたがたはヨルダンを渡って行って取る地で、長く命を保つことができるであろう」。